

広告

SANS Future Visions 2008 TOKYO

情報セキュリティ対策が 企業価値の基盤

IT（情報技術）が企業活動の重要な基盤となる一方、その安全性を脅かすハッキング攻撃やウイルスなどのリスクは年々増大している。情報セキュリティの世界的な研究・教育機関であるSANSインスティテュートは、今後の動向や

解決策を提案する「SANS Future Visions 2008 TOKYO」（特別協賛）NRIセキュアテクノロジーズ、プラチナスポンサーアイ・エス・レーティング、ゴールドスポンサーマカフィーを都内で開催した。



影響大きい 情報事故

イベントではまず、一橋大学大学院商学研究科教授の伊藤邦雄氏による基調講演が行われた。伊藤教授は調査データをもとに、情報漏洩（ろうえい）やシステム障害などの「情報事故」が、株価・企業イメージを低下させる影響の甚大さを指摘。企業の重要な無形資産である「企業ブランド価値」が、顕著な例では数百億円も毀損（きそん）

したケースもあるといっているかについて最新の研究データを紹介。非開示企業の場合は情報事故によって長期の株価下落を招いているのに対し、事前に開示していた企業は短期間のうちに株価が上昇基調に転じることが明確に示された。伊藤教授は「企業ブランド価値向上のために「セキュリティ文化」の体質化が重要」と強調した。

リスクの事前開示が 企業ブランドを守る

格付けで競う、情報セキュリティの優良会社

プラチナスポンサー
プレゼンテーション

アイ・エス・レーティング
執行役員調査研究部長

三好 眞氏

当社は情報セキュリティ分野の世界初の民間格付け会社として、五月に発足した。情報セキュリティ格付けへの期待は以前から高く、経済産業省が三年前にまとめた企業の情報セキュリティガバナンスに関する研究報告においても、格付けの必要性を強調している。

また上場会社のアンケート調査では二百社以上が、自社のセキュリティレベル把握や対外アピールのために「格付けを取得したい」と答えている。

共通の評価で社会コスト低減

ることだ。従来は発注元企業が多数の取引先に対して個別に情報セキュリティ評価を行っており、全体で相当なコストが生じていた。共通の「格付けプラットフォーム」を利用すれば、その負担を大幅に軽減できる。さらに企業のセキュリティレベルを指標で表すことで、取引先の確かな選定や、セキュリティ向上によるビジネスチャンス拡大も可能になる。

当社の格付けでは、情報漏洩やサービス停止などビジネスリスクへの耐性について、①マネジメントの成熟度②セキュリティ対策の強度③コンプライアンスへの取り組みなどの観点から検証・評価する。さらに本格的な格付け取得の前段階として、脆弱（ぜつじやく）性の認知と改善策に役立つ「自己診断カルテ」や、セキュリティの運用実態などを総合的に把握できる「インディケーション評価」のサービスも提供している。

<http://www.israting.com>

データセントリック・ プロテクションの時代

ゴールドスポンサー
プレゼンテーション

マカフィー
SE本部長

野々下 幸治氏

データ漏洩や盗難は、まさに日常茶飯に起こっている。USBメモリなど携帯デバイスの高性能化が進み、データを簡単にコピーして移動できる利便性の半面、保護すべきデータが広範囲に漏れてしまいうリスクは増大している。また同時に個人情報保護法や日本版SOX法をはじめ、企業の情報セキュリティにかかわる規制圧力も強まっている。

これまでの情報セキュリティ対策では、デバイスの暗号化やウイルス対策・不正侵入検知ソフトなど、個々の脅威に対応するポイントツールが導入されてきた。しかしこれらは、データそのものではなくシステムを守るための製品である。高い管理コストを

データ自体の防御へ発想転換

要し、またさまざまな媒体を移動するデータを追跡してシステム面で防御することは事実上困難だ。そして新たな脅威が出てくれば別のツールが必要となるなど、従来のポイントツールでは問題を解消できない。最も重要なのは、文書管理規定などのセキュリティポリシーを構築し、それを常に不整合なく実装できるテクノロジだ。

そこでデータ自体に焦点を当て、その安全を守る「データセントリック・プロテクション」への発想転換が必要だ。当社は、データ防御の総合的ソリューションを提供する唯一の存在。ディスク全体や携帯デバイスなどの暗号化と強力な認証を行う「McAfee Endpoint Encryption」、ユーザーの行動を完全管理・監視する「McAfee Data Loss Prevention」をはじめ体系的な製品によって、企業のデータ保護とコンプライアンス強化を支援する。

<http://www.mcafee.com/japan>

